

「志太消防本部消防力強化計画」 進行管理表

【事業概要】

施策名	通信指令業務の充実(強化計画P5掲載)							
具体的施策名	通信指令システムの再構築、情報管理業務の充実							
所管課	情報指令課							
事業概要	通信指令業務に加え、高機能通信指令システムの再構築や、消防情報発信等の情報管理業務の充実に努める。							
強化計画の目的	高機能通信指令システムの再構築や、消防情報の発信体制の充実が必要							
3ヶ年計画	平成29年度				平成30年度		平成31年度	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上半期	下半期	上半期	下半期
高機能通信指令システムの再構築(部分更新)		← 部分更新費用見直し →			← 費用見直し・予算化 →			← 工事 →
進行状況								
消防情報発信の充実		← ネット119調査、自動翻訳機調査 →						
進行状況								
多言語コールサービス					← 調査・契約 →			
進行状況								
進行状況								
進行状況								
実施計画	<p>高機能通信指令システムの再構築(部分更新)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高機能通信指令システムの再構築は、24時間、365日稼働している指令装置のコンピュータ部分について更新するものである。 ・平成28年度は業者から304,354千円の見積もりを提示されたが、必要最小限度の部分更新を行うため内容を精査し平成29年度現在214,460千円まで見直しを行った。しかし今後更に検討する必要がある。 ・また、補助金については、市町村振興協会では、指令装置に関するメニューにないことを8月に確認。国及び静岡県 の補助金については、現在、消防保安課に確認中である。 <p>消防情報発信等の情報管理業務の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、順次指令回線やEメール配信装置により市の関係者、両市消防団員及び職員に情報提供を行っているが、今後は、難聴者などにも緊急時に連絡(119番通報)ができるようなシステムの構築が必要であるため、他の消防本部等の情報を収集し、実施可能か調査、研究が必要。 ・平成30年度に導入予定の多言語コールサービスは、韓国語、中国語など15か国語を24時間、365日3地点3者間で通話が可能なサービスで、管内に居住する外国人や観光客の災害に対応する。 							